

# 建設資材の需給見通しについて

平成 26 年 11 月調査

建設資材対策東北地方連絡会宮城県分会

# 建設資材の需給見通しの概要について

## (H27.1 ～ H31.3)

### 1 概要

#### (1) 生コンクリート

- 「仙台地区」 需要量は供給可能量を下回り、年々減少していく。
- 「東部地区」 H27.5 から H28.3 までの間で需要量が供給可能量を上回る。
- 「気仙沼地区」 H27.6 から H28.3 までの間で需要量が供給可能量を上回る。

#### (2) アスファルト合材

- 「全地区」 需要量は供給可能量を大きく下回り、供給は安定。

#### (3) 砕石・捨石・骨材類

- 「県全体」 H27.2 から H27.3 までの間で需要量が供給可能量を超過するが、その後は供給可能量を下回る見通し。

#### (4) 砕砂・洗石

- 「県全体」 H27.1 から H28.3 までの間は、需給がひっ迫する見通し。

#### (5) 鉄筋・鋼矢板

- 鉄筋のH27年度需要量は約26万 t 見込まれる。鋼矢板のH27年度需要量は約9万t見込まれ、工種別では河川海岸工事での使用が約6割を占める。

#### (6) 仮設鋼矢板・覆工板

- 仮設鋼矢板のH27. 1から向こう2年間の最大使用量はH27. 11の13. 3万 t で、東北全体の保有量14万 t に迫る。
- 覆工板のH27. 1から向こう2年間の最大使用量はH27. 1の5. 5万 m<sup>2</sup>で、その後は横ばい。

### 2 生コンクリートの前回見通し（6月調査8月修正）との今回見通しの比較

- 「仙台地区」 H27 年度以降の需要に大幅な変動は見られない。
- 「東部地区」 前回の H27 年度需要量は供給可能量を下回っていたが、今回の見通しでは、供給可能量を超過している。H27 から 29 年度の総需要量が約 35 万 m<sup>3</sup> 増加する見通し。
- 「気仙沼地区」 H27 年度需要量は前回同様、供給可能量を上回る。H27 から 29 年度までの総需要量が約 10 万 m<sup>3</sup> 増加する見通し。

# 需給量の集計方法について

## 1 需要量

### (1) 生コンクリート

- ① 国 : 建設資材対策東北地方連絡会の需要量調査の数値
- ② 県・市町村 : 建設資材対策東北地方連絡会宮城県分会の需要量調査の数値
- ③ 公 社 等 : 建設資材対策東北地方連絡会宮城県分会の需要量調査における宮城県道路公社、東日本高速道路(株)、東日本旅客鉄道(株)、東北電力(株)、東北大学の数値。
- ④ 民 間 : 沿岸3地区(仙台・東部・気仙沼)は平成25年度平均出荷実績値。それ以外の地区は官民比率を7:3と想定(業界からの聞き取り)して推計した数値。

### (2) アスファルト合材

- ① 国 : (1) ①と同様
- ② 県・市町村 : (1) ②と同様
- ③ 公 社 等 : 建設資材対策東北地方連絡会宮城県分会の需要量調査における宮城県道路公社、東日本高速道路(株)、東日本旅客鉄道(株)、東北電力(株)の数値。

### (3) 砕石・捨石・骨材類

- ① 砕石・捨石 : 上記(2)と同様
- ② 骨材(生コンクリート・アスファルト用)
  - : 上記(1)生コンクリートの需要量に生コンクリートに占める骨材類の割合(0.65を想定)を乗じて、さらに粗骨材の割合(0.55)を乗じて推計した数値と上記(2)アスファルトの需要量にアスファルトに占める粗骨材の割合(0.55)を乗じて推計した数値を合計した数値。

- (4) 砕砂・洗砂 : 上記(1)生コンクリートの需要量に生コンクリートに占める骨材類の割合(0.65を想定)を乗じて、さらに細骨材の割合(0.45)を乗じて推計した数値と上記(2)アスファルトの需要量にアスファルトに占める細骨材の割合(0.35)を乗じて推計した数値を合計した数値。

## 2 供給可能量

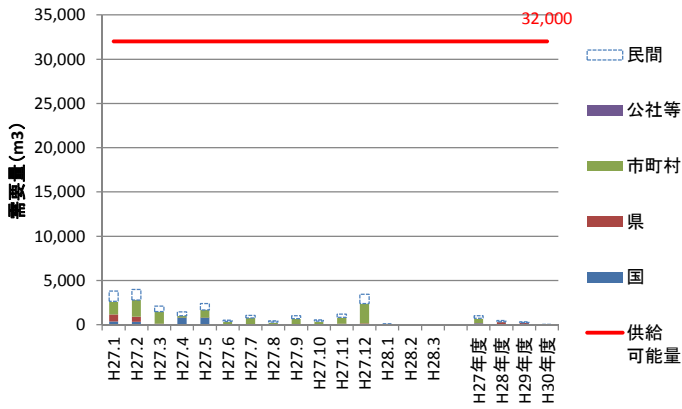
各資材業団体からの聞き取りによる数値

<前提条件>

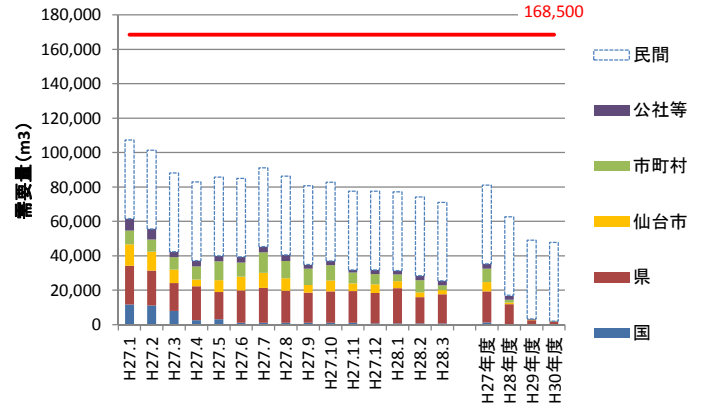
- ・生コンクリート及びアスファルト合材については原材料が十分調達できること。

# 【生コンクリート】 H27.1～H31.3 概算需給量

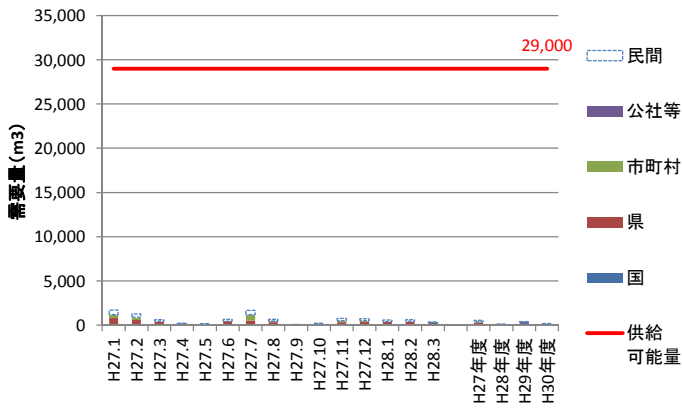
## 大河原地区



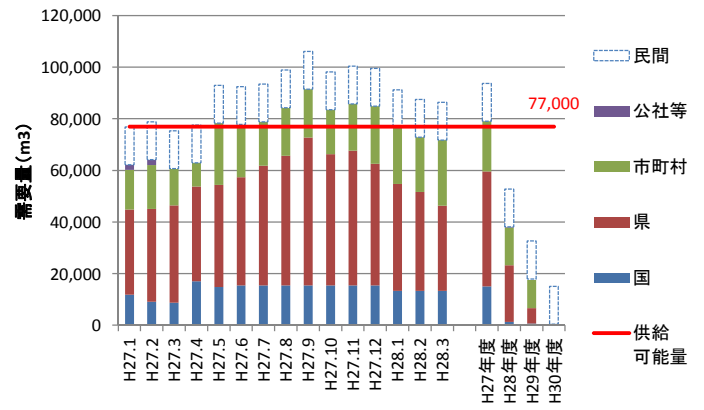
## 仙台地区



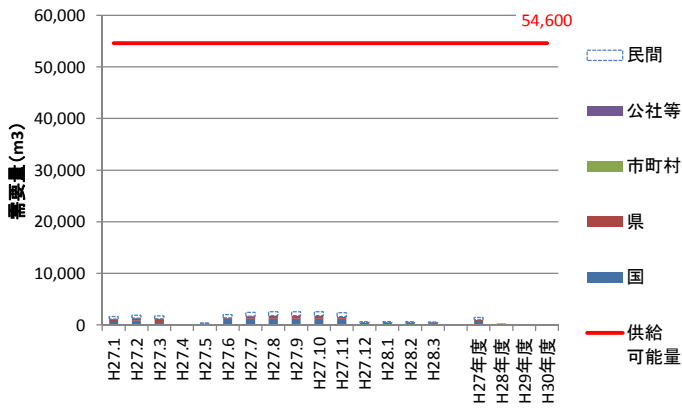
## 北部地区



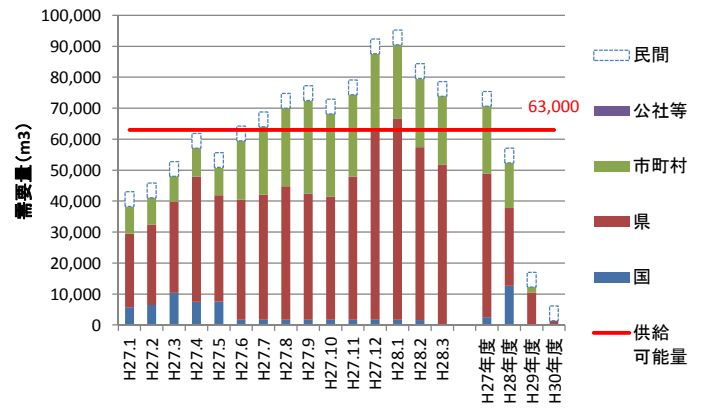
## 東部地区



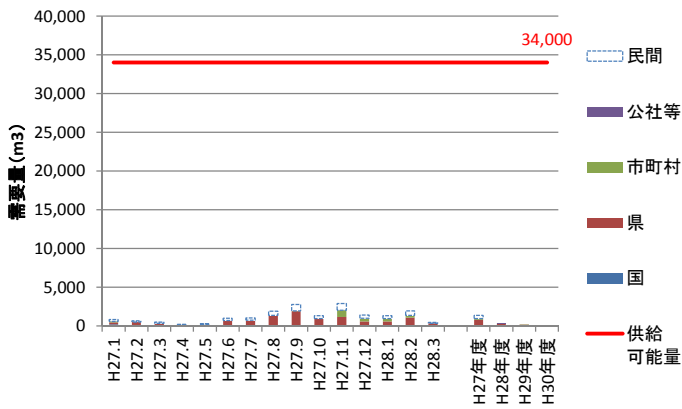
## 栗原地区



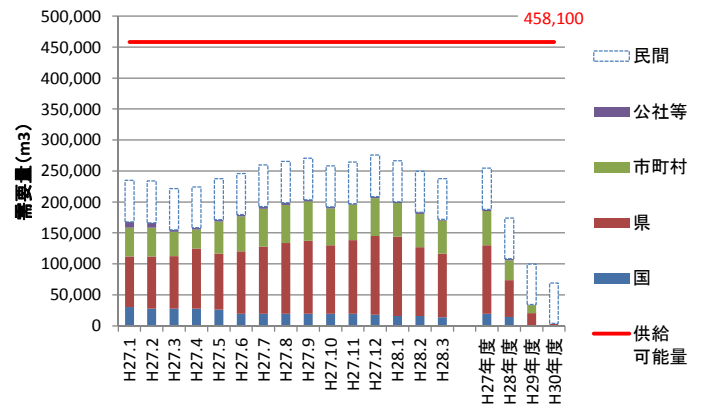
## 気仙沼地区



## 登米地区

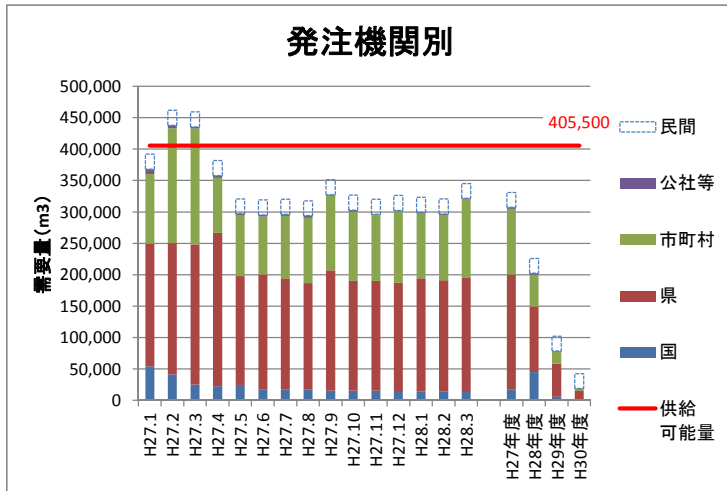
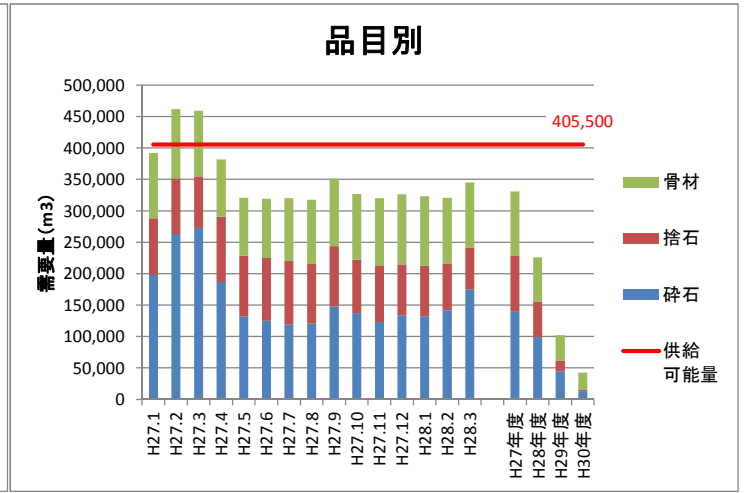
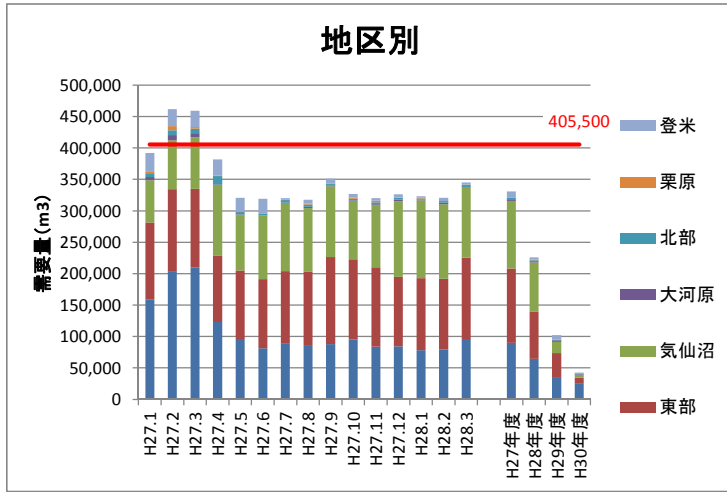


## 県全体





## 【碎石・捨石・骨材類】 H27.1～H31.3 概算需給量



## 【碎砂・洗砂】 H27.1～H31.3 概算需給量

